

# 報告書

宮崎市郡東諸県郡薬剤師会

岡元伸二郎

## 3月25日（金）

宮崎港出発

## 3月26日（土）

大阪南港に8:00 到着

車で移動

埼玉県に19:00 到着

## 3月27日（日）

昼過ぎ宮城県薬到着

九州・山口スタッフと合流

仙台市内の被災地区を視察

19:00 前

石巻高校到着 秋田県薬1陣と合流

23:30 まで経緯説明と会議

## 3月28日（月）

6:30～2班に分かれ避難所訪問

東の方の渡波地区へO T C医薬品の届けと避難所の衛生管理状況の把握をしてきました。

津波により大きな被害を受けた地域でした。

西の方の大街道の避難所の電話・電気はつながっていましたが、水道が使用できず衛生状態はかなり悪い状態です。

大街道地区は電気・水道の使用ができなく、道路にヘドロが溜まり、そして周辺にはがれきの山があるという状況でした。

また運転中に震度5の地震があり、かなり車が揺れました。そして津波注意報が出されましたが、車から出ても逃げる方角もわからず、秋田県薬のみなさんの指導のまま避難所周りをしました。

別の班は引き返したそうです。

9:00～

石巻高校の臨時診療所にて診療・調剤・投薬

被災した薬剤師・医師・看護師がおられ、薬剤師は無い薬を変更してもらいながら、調剤・

投薬するという形式です。なくなった薬は市役所内の臨時診療所にもらいに行ったり、卸に注文したりでした。薬はある程度種類を絞って薬品数を制限しているようでした。

12:00 午前の診療終了

13:30 より診療開始

15 : 00 終了 調剤枚数 約 300 枚

15 : 30 より避難所訪問

日暮れまで (6 : 30)

19 : 00 ~ 避難所の報告と引き継ぎ

24 : 00 就寝

### 3月29日 (火)

6 : 00 ~ 避難所訪問

8 : 00 秋田県薬を送り出す。

11 : 00 埼玉所沢市薬会長斉藤先生との引き継ぎを始める

15 : 00 終了 調剤枚数 約 300 枚

16 : 00 避難所訪問

19 : 00 ~ 避難所の報告と引き継ぎ

各避難所の拠点とする7か所の避難所へ配布するOTC薬と消毒薬を作成

22 : 00 過ぎに就寝

### 3月30日 (水)

6 : 00 避難所訪問出発

8 : 00 千葉県薬が応援で入る

仕事の内容説明、引き継ぎ

10 : 00 石巻市出発

もっともひどい場所 (門脇地区) を視察後、宮城県薬にて報告

その後東京、日薬会館で報告 引き継ぎ

### 3月31日 (木)

18 : 30 大阪到着

### 4月1日 (金)

19 : 00 大阪南港出発

### 4月2日 (土)

8 : 30 宮崎到着

### ★参考

○3月24日現在

避難所	107か所
避難者人数計本庁	21719人
各総合支所	10375人
総合計	32077人

○3月26日現在

避難所	105か所
避難者人数	18094人
総合支所	7390人
総合計	25484人

まずは私たち三人が被災地に行かせていただくことが出来たのは、後方支援にあたっていただいたたくさんの方々のおかげです。

まずはお礼申しあげます。ありがとうございました。

今から話し、そして見ていただく映像は衝撃的かもしれません。

実は編成されたグループの中にも他県の薬剤師で冷静さをなくし、本来の仕事ができなくなった方がいらっしゃいます。

しかしその方を責めることはできません。

なぜなら本当にそういう状況だからです。

私はより多くの薬剤師に参加して、体験していただき被災された方々の力になっていただきたいと思います。無理に行かされた方はまず、仕事ができなくなると考えてください。

それとチームワークを取ることが苦手な方も同じであります。リーダーの指示には従っていただく姿勢が大切です。

また現場は毎日変わります。

これが必要だと思えば明日は要らないなど。

そして避難所に行って、薬剤師としてウガイしてくださいと言え、そんな水があれば飲み水にしますよとか、トイレが不衛生だからスリッパに履き代えてくださいまた二階からは土足厳禁にできないでしょうかと言え、まずスリッパを持ってきてください。また二階を掃除してくれる人を連れてきて指導してくれと言われます。

私たち薬剤師が衛生環境的に良かれと思ひ、伝えたことが避難されている方には、とても不快に写ることがよくあります。

また頑張ってください。と言わないでください。十分頑張っているのです。

「私たちも頑張りますので、必ず復興しますよ。元気を出して下さい。」とかにしてください。

自分の主観で物事を考えず、相手の立場にたってボランティア活動をしてください。

また今回旅費・手当はとかなどの質問があがっているのですが、出来ればそういうかたは参加してほしくありません。

ちなみに 15 日までは飛行機代は無料でしたが、今後旅費が必要となります。

ただ宮崎市薬は何らかの援助を災害対策費から出したいと考えていますが今は回答できません。

ボランティアに参加されたい方は、まず市薬にご連絡ください。できれば宮崎の薬剤師二人体制で行かせてあげたいと考えています。単独で行くことはかなり負担になります。

市薬職員の希望者の薬剤師を一人は毎回参加させたいと考えています。